

## 補助事業概要の広報資料

補助事業番号 23 1-038  
補助事業名 「平成 23 年度国際交流の推進活動」 補助事業  
補助事業者名 一般社団法人 日本機械工業連合会

### 1. 補助事業の概要

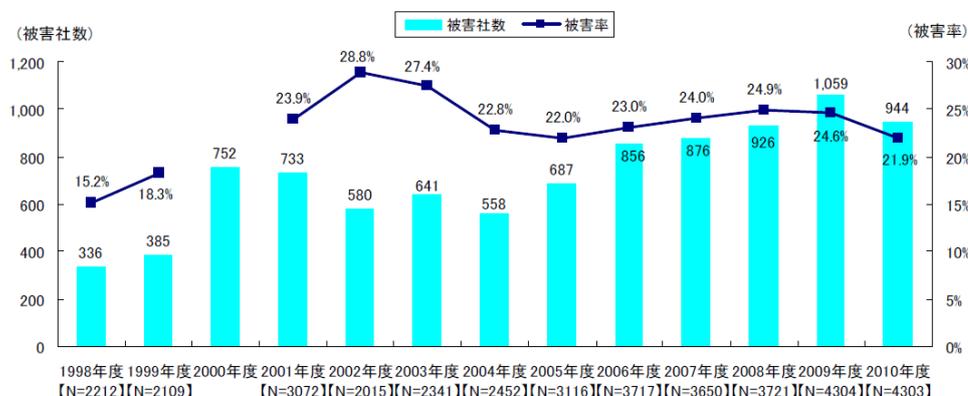
#### (1) 事業の目的

##### ①グローバル人材育成・教育に関する国際交流

近年、製造業の競争力を決定する技術者・技術系研究者の理数系能力の低下が企業で大きな問題となっており、早急な対応が求められている。そこで、理数系能力低下によってもたらされている問題を明確化し、理数系グローバル人材の能力形成と組織内効率性向上のための理数系教育のシステム設計を目的に、調査研究を進めた。調査研究は、同じような問題を抱えるドイツ機械工業連盟（VDMA）やGSEE(The Global Science Education and Engagement Partnership)など、海外の研究者とも理数科教育の向上について交流を図りながら取り組んだ。

##### ②国際連携による模倣品対策

全世界の模倣品市場は年々増加し 53 兆円（NHK ニュース）と言われ、中国 GDP の 2~3% にも及ぶ規模とも言われる。中国を中心に模倣品被害が拡大する中で、これに国際連携によって対応することを前提に、ドイツと連携を取りながら模倣品対策についての調査研究を目的とする。



#### (2) 実施内容

##### ①グローバル人材育成・教育に関する国際交流

平成 23 年度より当会内に日機連、日本機械学会、国際教育学会の会員から構成される「理数系グローバル人材育成・教育に関する調査専門部会」を設置し、製造業の技術者の理数系能力の低下による問題を企業教育担当者から聞いた。また、理数系教育システムのあり方に関し国内の高校・高専・大学の教育者からヒアリングを行うと共に、台湾・韓国の理数系教育の実地調査を行った。更に、内外の教育関係者等による「理数系基礎学力の強化とモノづくり人材育成の課題」と題し、国際シンポジウムを開催。若者の物理を中心とする理科離れと日本の製造業(モノづくり)の将来についてディスカッションを行った。

また、同様な問題を抱えるドイツ機械工業連盟（VDMA）や国際教育ネットワーク機関の GSEE（The Global Science, Education and Engagement Partnership）とも協力し、理数科教育の向上について国際交流を行った。



シンポジウム来賓挨拶



西村部会長(京大経済研究所・特任教授)基調講演



シンポジウム ディスカッション(海外の部パネリスト)

## ②国際連携による模倣品対策

中国を中心に模倣品被害が拡大傾向にある中で、日本政府は模倣品対策に積極的に取り組んでいる。またかねてより各企業も個別に対策に取り組んでいる他、企業間での情報交換や連携が行われている。しかし、国際連携による模倣品対策について、産業界では殆ど行われていないのが現状である。そのため平成 23 年度より当会内に「模倣品対策調査研究専門部会」を設置し、VDMA（ドイツ機械工業連盟）と情報交換を行う等調査を行った。平成 23 年度は日独の政府及び工業会の模倣品対策について情報収集を行うと共に、模倣品対策の課題整理と日独の共同活動の方向性について検討した。

ドイツでの国際会議



日本での国際会議



## 2. 予想される事業実施効果

### ①グローバル人材育成・教育に関する国際交流

今年度事業を進めた結果、技術系人材(技術者、研究者)の理数系基礎学力不足・低下が明らかとなり、その要因は現行の大学入試制度や理工系大学や学部のカリキュラムのあり方に問題のあることが分かった。今後はこの解決に向けた取り組みを実施していく。

### ②国際連携による模倣品対策

事業成果である日独の政府及び工業会の模倣品対策と日独の共同活動の方向性について『[平成 23 年度国際交流の推進活動 国際連携による模倣品対策調査研究報告書—模倣品対策 調査研究専門部会—](#)』に取りまとめ、広く関係方面に配布し、わが国機械工業の展望および経営上の指標として活用してもらうことができた。

## 3. 本事業により作成した印刷物等

- 平成 23 年度国際交流の推進活動

[理数系基礎学力の強化とモノづくり人材育成の課題に関する調査研究報告書](#)

—理数系グローバル人材育成・教育に関する調査専門部会—

- 平成 23 年度国際交流の推進活動

[国際連携による模倣品対策調査研究報告書](#) —模倣品対策調査研究専門部会—

## 4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名 一般社団法人 日本機械工業連合会

住所 105-0011 東京都港区芝公園三丁目 5 番 8 号

代表者 会長 伊 藤 源 嗣

担当部署 業務部

担当者名 ①業務部担当部長 くらたまさあき 倉田正明 ②事務局長 さかもとたかお 坂本享夫

電話番号 03-3434-5382 F A X 03-3434-6698

E-mail [kurata@jmf.or.jp](mailto:kurata@jmf.or.jp)

U R L [www.jmf.or.jp](http://www.jmf.or.jp)